



# インストラクション

J05168

2011-09-22



## BOOM! AUDIO IPOD INTERFACE MODULE KIT (BOOM! オーディオIPODインターフェースモジュールキット)

### 概要

#### キット番号

76476-10

#### モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.comのパーツとアクセサリに関するセクション(英語版のみ)をご覧ください。

対応するiPODデバイスについては、Boom!オーディオiPOD®インターフェースモジュールのオーナーズマニュアルを参照してください。

#### 取り付け要件

FLHTモデルはアドバンスドオーディオAM/FM/CDラジオキット(部品番号76412-06)およびAM/FMアンテナキット(部品番号76325-06または76317-06)を先に取り付ける必要があります。

FLHT/C、FLHX、FLTR/X、およびFLHXXXモデルで、ノンウルトラオーバーレイハーネス(部品番号70169-06)を装着していないモデルは、コネクタキット(部品番号69200033)を別途購入する必要があります。

2つのモジュールが既にラジオ上部に取り付けられている場合:

FLHT/C/U<sub>m</sub>、FLHX、およびFLHTCUTGモデルの場合、2つのDual-Lock<sup>®</sup>マウント(部品番号76434-06)は、2つのモジュールの上部全体にiPodインターフェースモジュールを取り付けるために使用できます。

FLTRおよびFLTRXモデルの場合、iPODインターフェースモジュールは、これらの方式のいずれかを使用して、インナーフェアリング、右側のグローブボックスの内側壁に取り付けることができます(図2を参照ください)。

- デュアルロックマウント(部品番号76434-06)2つを使用し、モジュールを直接グローブボックスの側面に取り付けます。
- エイコーンナット(部品番号90844-80)を使用し、モジュールをiPODマウントブラケット(部品番号83276-11)に取り付けます。デュアルロックマウント(部品番号76434-06)2つをマウントブラケットの下側に固定します。ブラケットとモジュールをスクリュー(部品番号3658)とワッシャー(部品番号6716)を使ってグローブボックスの前に取り付けます。

全モデル: iPodを右側のサドルバッグ内に取り付けるには、BOOM!オーディオサドルバックiPodマウントキット(部品番号76000143)が使用できます。

これらの全てのアイテムはハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店にてお買い求めいただけます。

### ▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

### 注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルのサービスマニュアルが別途必要です。サービスマニュアルは最寄りのハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

### 電氣的過負荷

### 注記

電気アクセサリを装着しすぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

### ▲警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

iPod®インターフェースモジュールには、電気系統から最大で400ミリアンペアの追加電流が必要です。

### キット内容

「図4」および「表1」を参照してください。

### 準備

### 注記

スマートサイレンを搭載した車両の場合:

- 2007年以降のモデル: ハンズフリーキーフォブがあることを確認します。
- 2006年: キーフォブでスマートサイレンを解除します。
- 全モデル: イグニッションキースイッチをIGNITION (イグニッション)の位置に回します。

▲警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

1. サービスマニュアルを参照してメインヒューズを取り外します。
2. サービスマニュアルに従って、アウターフェアリングおよびウィンドシールドを取り外します。

標準取り付け方法

注記

他の取り付け方法については、前述の取り付け要件を参照してください。

1. 「図1」を参照してください。AM-FMラジオケースの上にiPODモジュール(1)を設置します。
  - a. ラジオ後方のスクリュー(2)を外します。
  - b. AM-FMラジオの上にiPODモジュールを置き、モジュールの一方の端にある金属コーンを、ラジオ前側の一歩左にあるラバーグロメット(3)にしっかり装着します。
  - c. ラジオケーススクリュー(2)でモジュールをラジオに固定します。4.0～5.1Nm (35～45 in-lbs)のトルク値で締め付けます。
2. サービスマニュアル付録の配線図を参照します。ラジオの後部近くの黒の6ウェイ車両インターコネクタハーネスソケットハウジング[6B]を見つけます。ソケットハウジング[6B]が車両オーディオハーネス上のピンハウジング[6A]に接続された場合、コネクタを2つに半分ずつ分けます。

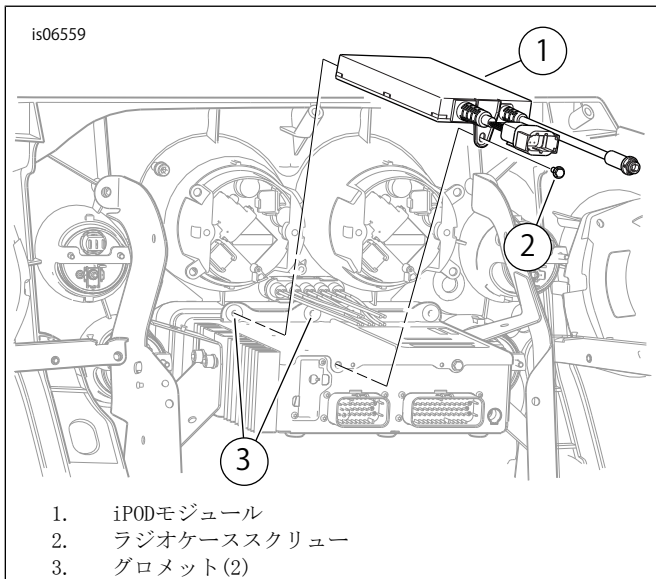


図1. iPODモジュールの取り付け

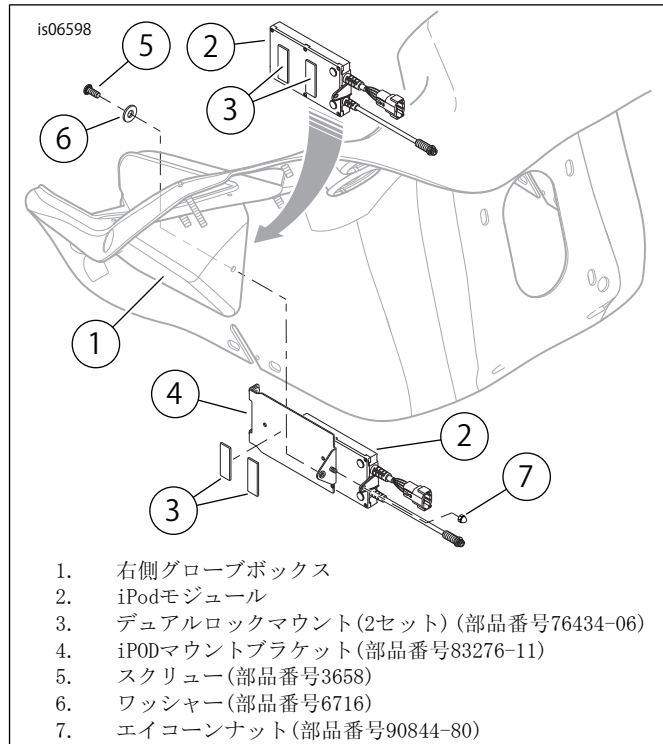


図2. FLTRとFLTRXモデルのiPODモジュールの代替取り付け構成

3. ラジオの背面に35ウェイコネクタがないモデル: コネクタキット(部品番号69200033、別売り)を用意し、そのキットの説明書に従ってワイヤターミナルとシールドプラグを取り付けます。ラジオの背面に35ウェイコネクタが付いているモデル: 「図3」および「図4」を参照してください。ラジオの裏から35ウェイコネクタ[28B]を外します。サービスマニュアル付録の説明に従い、穴8、19、31からシールドピンを外します。iPOD/NIMハーネスのターミナルワイヤ3本を、次のようにコネクタ[28B]に取り付けます。

- ・ 黄褐/赤色ワイヤターミナルをキャビティ8に挿入します。
- ・ 紫/灰色ワイヤターミナルをキャビティ19に挿入します。
- ・ 黄褐/青色ワイヤターミナルをキャビティ31に挿入します。

アドバンスドオーディオBluetooth®ハンズフリー携帯電話インターフェース(部品番号76408-06)も取り付けられている場合は、iPod/NIMハーネスから出る残りの2本の終端ワイヤの先端(赤/青色、黒/青色)を別々に絶縁用テープで巻いて、電気系統に問題が出ないようにします。

アドバンスドオーディオBluetoothハンズフリー携帯電話インターフェースが取り付けられていない場合は、iPod/NIMハーネスから出る残りの2本の終端ワイヤを次のようにコネクタ[28B]に挿入します。

- ・ キャビティ4および27からシールドピンを取り外します。
- ・ 赤/青色ワイヤターミナルをキャビティ4に挿入します。
- ・ 黒/青色ワイヤターミナルをキャビティ27に挿入します。

4. 全ての取り付け: iPod/NIMハーネスの6ウェイピンハウジング[6A]を車両インターコネクタハーネス上のソケットハウジング[6B]にかみ合わせます。車両インターコネクタハーネス[6B]がステップ2でオーディオハーネス[6A]から抜かれた場合、オーディオハーネス上でiPod/NIMハーネスの6ウェイソケットハウジング[6B]をオーディオハーネス上のピンハウジング[6A]にかみ合わせます。ステップ2で車両インターコネクタハーネス[6B]が接続されていなかった場合、iPod/NIMハーネスの6ウェイソケットハウジング[6B]は、未接続のままにしておくことができます。
5. iPod/NIMハーネスの8ウェイコネクタ[274B]をiPodインターフェースモジュール(1)コネクタ[274A]に挿入します。

#### 注記

ラジオに差し戻す前に、全てのソケットターミナルが完全に35ウェイソケットハウジング[28B]に収まり、固定されていることを必ず確認してください。

6. コネクタ[28B]をラジオの裏に接続します。
7. NIMも取り付けした場合、詳しい取り付け方や電気接続については、当該キットの説明書を参照してください。NIMが取り付けしていない場合は、キャビティシールプラグ(4)をキットの束ねていない6ウェイハウジング(3)に挿入します。iPod/NIMハーネスの未使用ピンハウジング[275B]に6ウェイハウジングを取り付けます。

#### 注記

BOOM!オーディオサドルバックiPODマウントキット(部品番号76000143、別売り)を使用してiPodを右側のサドルバッグに取り付ける場合、そのキットの説明書を参照します。そのキットの長いケーブルは、次のステップでiPODモジュール上の丸型コネクタに接続されます。

8. iPODケーブル(5)をiPODモジュールの丸型コネクタに接続します。矢印を合わせて押します。「カチッ」という音がしてコネクタがケーブルポートにロックされます。
9. ラジオの下からiPODケーブルを通し、ステアリングヘッド近くのインナーフェアリングに通します。

#### 注記

車両にはハードドライブメモリーのあるiPodは絶対に装着しないでください。車両の振動でオーディオプレイヤーが永久的に破損することがあります。iPODの説明書を参照して、お持ちのiPodがハードドライブメモリーを使用しているか確認してください。

10. iPodモデルの中には、Boom!オーディオタンクポーチ(別売り)を使用してタンクに取り付けられるモデルもあります。ケーブルはまた、タンクの下側に(他のハーネス沿いにワイヤーキャディ内部に)、シートのフロントの近くのライダーに届くまで送ることができます。

#### 注記

- ・ ケーブルがシートや車両上の他の何かにより挟まれないように、ケーブルを送るよう気をつけてください。
- ・ 破損しやすいので、ケーブルストラップでiPODケーブルを強く固定し過ぎないでください。

11. キットのケーブルストラップ(6)を使用し、iPOD/NIMハーネスとiPODケーブルをフェアリング内側の車両ハーネスに固定します。

## 通常使用状態に戻す

#### 注記

サウンドシステムを損傷させないため、メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションキースイッチがOFF(オフ)になっているか確認してください。

1. サービスマニュアルを参照し、メインヒューズを取り付けます。
2. iPODケーブルコネクタをiPodに接続します。
3. イグニッションキースイッチをON(オン)にし、iPodが正しく作動するかテストします。ハンドコントロールまたはラジオソフトキーを使い、ラジオディスプレイからプレイリスト、アーティスト、曲名を選択することができます。
4. サービスマニュアルの説明に従ってアウターフェアリングとウィンドシールドを取り付けてください。

## 使用時

#### ▲警告

インターコムボリュームやその他のコントロールの調整は、乗車前に済ませておき、運転中の調整は最低範囲となるように心がけてください。注意力が運転から逸れると車両のコントロールを失う原因となり、死亡事故や重大なケガにつながるおそれがあります。(00088b)

操作方法については、Boom!オーディオiPodインターフェースモジュールのオーナーズマニュアルを参照してください。

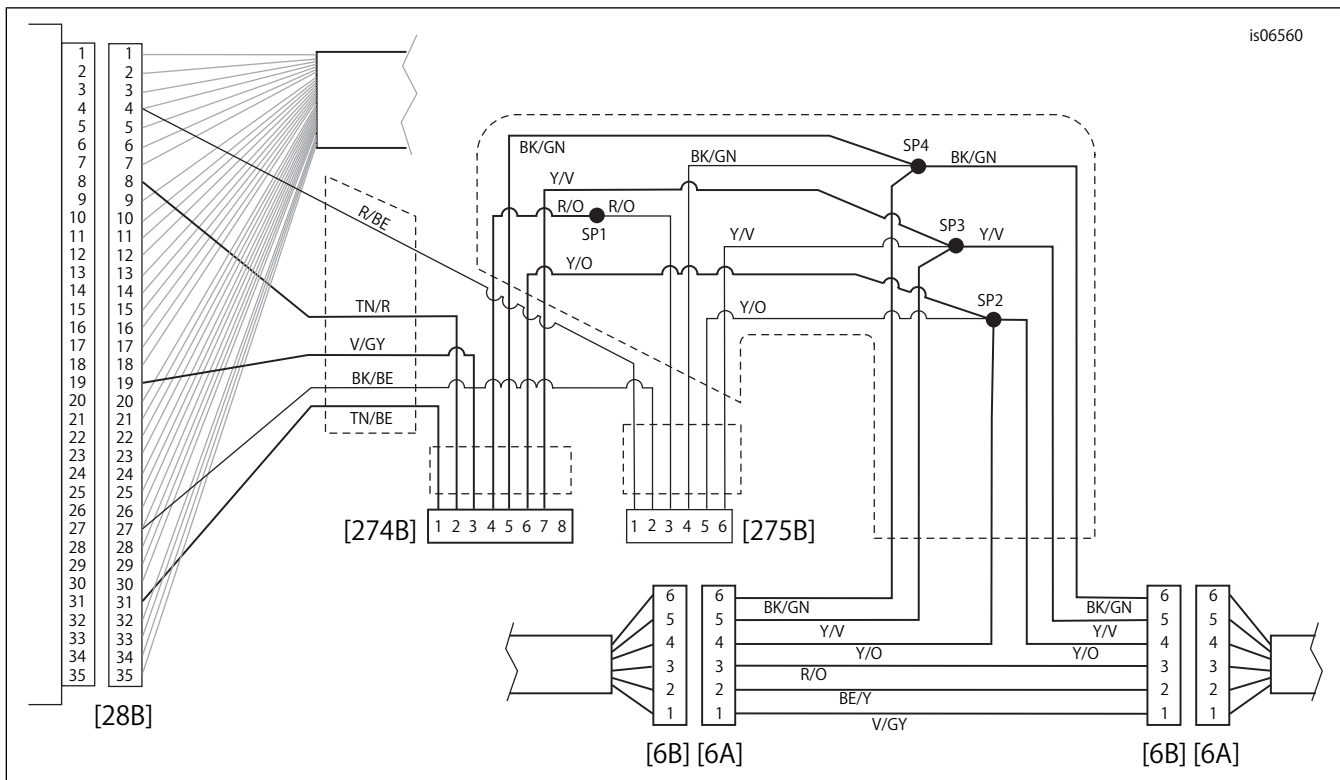


図3。配線図、iPOD/ナビゲーションインターフェースモジュール

交換用パーツ

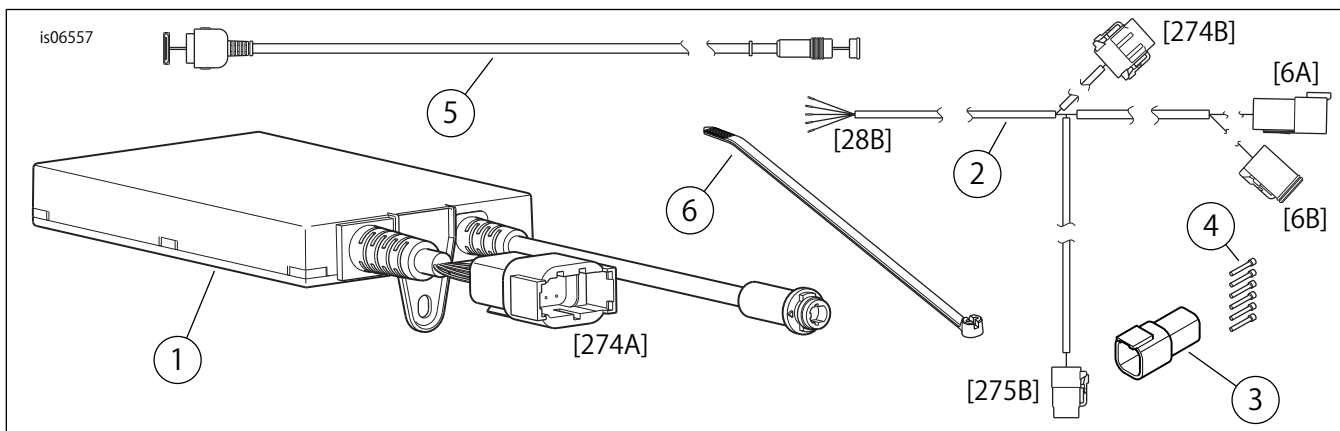


図4。交換用パーツ、iPODインターフェースモジュール

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	モジュール、iPodインターフェース	72647-11
2	ハーネス、iPOD/ナビゲーションインターフェースモジュール(NIM)	76477-10
3	ピンハウジング、6ウェイ、ドイチェDTM、黒色	74106-98BK
4	シールピン(6)	74195-98
5	ケーブル、iPOD	72651-11
6	ケーブルストラップ(4)	10006